LPAの会からのお役立ち情報

乳がんの治療費用と保険のはなし①

第１回　がんの治療費にはどれぐらいお金がかかるか

私事ですが、乳がんにかかり入院・手術をしました。さいわい転移もなく術後の経過も良好です。この経験をもとに、最近の乳がんの治療とその費用、がんに備える保険、さらに医療保険の考え方についてお伝えしようと思います。

乳がんは女性の９人に１人がかかるというくらいよくある病気ですが、一方で治癒率も高く、特に転移する前に発見すれば５年生存率は90％以上あります。早期発見が大事と言われるのはそのためです。

その治療法は近年大きく変化し、かつては手術による切除が中心でしたが、現在は抗がん剤や放射線による治療がメインです。手術をする場合でも病巣の大きさや転移の程度によっては、手術の前後に化学療法を施し、がん細胞を小さくしたり、転移を予防したりすることが一般的です。私の場合、乳房の全切除で転移はなかったので化学療法はしませんでしたが、部分切除であれば 40 日程度の放射線治療が加わると説明されました。調べたところ、放射線治療とは１週間に５日（平日毎日）行うので、２ヶ月ぐらい続くということです。抗がん剤は３～４週間に一度の点滴を４～６サイクル繰り返すので、それも３か月から６か月になります。病状によってはさらに長引きます。

治療の費用は従って、入院や手術よりも、長期間続く抗がん剤の薬剤費や放射線治療負担が大きくなります。最新の抗がん剤では１回10万円（保険治療で３万円）近いものもあるそうです。放射線治療もいくつか種類がありますが、１回15,000～50,000円、それを数十回ですから、保険がきいて３割負担としても、総額では数十万円になるでしょう。

加えて、診断のための検査費用も決して少なくありません。私の場合、最初にかかった病院で、超音波、マンモグラフィー、CT、PET-CT、肺のＸ線、心電図、その後総合病院に移り、再び超音波、マンモグラフィー、心電図、と続きました。特に PET-CT は全身を精査してがんの転移がないか調べるものですが、保険診療でも３万円近い費用がかかりました。検査費用だけで総額８万円ほどでした。

これらの費用にどう対処するか。まずは公的な支援として「高額療養費制度」があります。月単位で医療費の支払いに上限を設けることで患者の負担を抑えてくれる制度です。もう一つは民間の医療保険、特にがん保険です。次回はこれらについてお話します。

コープな話し

国際協同組合年（IYC）について③

協同組合のらしさって何？

国際協同組合同盟（ICA）には、日本を含む百カ国以上の協同組合が参加し、その組合員数は延べ10億人を超えます

【協同組合らしさとは】

1955年に開催されたICAの100周年記念大会・全体総会において、「協同組合らしさ」「協同組合の特質」を明らかにする「協同組合のアイデンティティに関するICA声明」を採択しました。同声明では、協同組合の定義（協同組合とは何か）や価値（協同組合が大切にする理念や考え方）、原則（価値を実践するための指針）を定めています。

【人が組織の基本】

定義は協同組合を「人びとの自治的な組織であり、自発的に手を結んだ人びとが、共同で所有し民主的に管理する事業体をつうじて、共通の経済的、社会的、文化的ニーズと願いをかなえることを目的とする。」と定めています。

まず「自治的な組織」とは、政府や私企業から独立した組織であることを示しています。そして「人びとの」組織であるとは、協同組合は「自発的に手を結んだ人びと（＝組合員）」、つまり「人」が組織の基本であることを意味し、「資本」を中心する株式会社とは根本的に異なることを示しています。協同組合は「共同で所有し民主的に管理する事業体」ですので、組合員は出資金の額にかかわらず一人一票の議決権を持ち運営に関わります。

【事業を通じて組合員のニーズや願いをかなえる】

また「共通の…ニーズと願いをかなえる」という協同組合の目的は、利益を上げ、その利益を株主に分配するという株式会社の目的や、社会全体に貢献するという特定非営利活動（NPO）法人の目的と異なります。

そして「事業体をつうじて」「ニーズと願いをかなえる」協同組合は、事業を通じて組合員のニーズや願いをかなえる組織であり、この点で、事業を伴わない運動団体と異なります。

一方、「事業体」であるということは、市場で活動することを意味しますので、協同組合は効率的かつ効果的に事業を行い組合員に貢献することが必要となります。

国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

Q&A拡大版

除湿剤が、全然湿気を吸い取りません。不良品でしょうか？調べてみて下さい。

お申し出品（ご使用品６個）を確認いたしましたところ、いずれも調査時点では除湿剤の粒同士がくっついて、容器に水がたまり始めており、吸湿の初期段階であるように見受けられました。次に、重量を確認しましたところ、お申し出品６点の重量はそれぞれが555・0g、554・0g、560・6g、550・5g、546・0g、542・0gで、未使用時の平均重量約470gよりも増加しておりました。これらの調査結果より、お申し出品は通常品と同様の品質であると考えられました。

当商品は粒状の塩化カルシウムを使用した除湿剤でございます。塩化カルシウムは空気中の湿気を吸収する性質を持っており、湿気を吸うと徐々に溶けて粒同士がくっつき、固まっていきます。この固まった状態でさらに湿気を吸収すると、底に液体がたまる仕組みとなっています。ただし、湿気の少ない環境では液状化までの時間が長くかかることがあります。粒から液体に変化するまでに要する時間は、設置場所の条件（温度・湿度・密閉度など）によっても異なります。

コープ東北商品本部

除湿剤・乾燥剤もいろいろ

除湿剤・乾燥剤でよく使われているものに、塩化カルシウム、酸化カルシウム（生石灰）、シリカゲルがあります。

塩化カルシウムは、最初サラサラで粒同士がくっついていませんが、空気中の湿気を吸着するとまわりの粒とくっついて大きな塊になり、吸着の度合いに応じてとけて塩化カルシウムの溶液がたまります。自重の約 200％の湿気を吸着できますが、再使用はできません。最近では使用後ゼリー状になるものもあります。吸着後の溶液には金属を腐蝕する性質があるため、商品記載の方法で廃棄してください。

酸化カルシウムは、湿度が高いと湿気の吸着が早く、低いと吸着が遅くなる性質があり、乾燥剤が湿度をある程度調整してくれます。最後は体積が 2～2.5 倍の粉末になります。使い終わった酸化カルシウムは、畑にまいて酸性の土壌を中和することにも使われる消石灰に変わっていますが、

シリカゲルは、湿気を吸着しても見た目が変化しません。そのため、色で分かるようにしている場合があります。シリカゲルは乾燥させると再使用できます。再使用の際には製品記載の方法で乾燥してください。再使用できる反面、自重の約 40％の湿気しか吸着できないため、吸着できる湿気は少なめです。

様々な性質を持つ除湿剤・乾燥剤があります。場所や乾燥させておきたいものによってどれを使うか異なります。商品の説明を確認して適切なものをご使用ください。